

GF-5 規格についての見解

By Hannah Murray, 元 Toyota Motor Co

自動車業界は環境問題に関心を持っている私達の顧客の要求を満たすために GF-4 から GF-5 へのグレードアップは必要であると考えています。具体的には GF-4 から GF-5 への変更は省燃費と排ガスシステムの保証という見地からメリットがあります。更にメーカーだけでなく顧客も常にエンジンの保護に関心がありますので、GF-4 から GF-5 へのグレードアップによってオイルの基本性能が強化される事も重要です。

自動車メーカーは GF-5 に何を望んでいるのでしょうか？

メーカーは顧客に対して排ガスシステム保護を保証したいと思っています。さらに環境に優しい技術の推進に対するメーカーの関心に加えて、私達は連邦政府とその他州政府が自動車メーカーに課している法律上の要求にも応えなければなりません。また GF-5 の時間枠で考えますと、メーカーに対して新たな小型車両の排ガス規制が追加されると思われます。車両寿命の期間中これらの規制を確実に満足させる能力がある事を保証するためには、GF-5 で目指している付加的な排ガスシステム保護性能が重要です。

GF-5 と排ガス規制

走行距離の見地からのメーカーの要求は変わらないと思いますが、メーカーは新たにコントロールを求められる低温排ガス規制に対応することが必要になってきます。この規制は 2010 年から徐々に取り入れられ、2011 年、2012 年、2013 年と継続されていきます。GF-5 の導入はメーカーが追加的な排ガスコントロールと追加的な排ガスシステム保護を求めている正にその時期と明らかに符合します。

GF-5 の課題

GF-5 について我々が抱いている最大の懸念はその導入時期と燃費試験です。現在燃費に対しては国家的な注目が集まっており、すべてのメーカーは確実な燃費改善に関心を持っています。私達はこれらの改善を比較的短期間のうちに必要としており、2011 年式車両用としての GF-5 の導入は Toyota にとっても業界にとっても絶対の優先課題です。

GF-5 への期待

Toyota が GF-5 に期待するものは業界全体が期待しているものと同じく燃費改善です。顧客は燃費改善にも CO2 削減にも関心があります。私達は燃費が現在のレベルよりも向上している車を提供したいと思っています。同様に私達の顧客は環境に優しい車両と環境保護に関心を持っています。ですから小さなことでも、排ガスシステムの保護に有効な事はどんなことでも私達は熱心に取り組みます。また私達はオイルの基本性能が強化され、どのような変更があっても現在そして GF-5 の適用期間を通して採用する可能性のあるエンジンハードウェアの保護に繋がるものであることを常に求めています。

GF-5 規格の最終決着

GF-5 を最終的なものにする上で現在直面している最大のハードルはタイミングです。2011 年式車両への適用を目標にしていますが、メーカーにとってはこのタイミングは非常に重大なことであり私達はどうしても実現したいと思っています。それは挑戦ではありますが、自動車メーカーが石油会社や添加剤会社の仲間と協力して顧客の要求に真に応えられる規格にまとめ上げる良い機会でもあります。

業界の課題

将来を見据えた場合、会社として、そして率直に言えば業界として直面する最大の課題は合意形成に向けた共同作業の継続だと思っています。環境問題や燃費改善に対して大きな注目が寄せられ

ているのは明らかですし、メーカーはこれらの問題や顧客の要求を十分に考慮しています。その結果メーカーは顧客と連邦政府の要求を満たすために広い分野の技術を採用しています。